

平成 26 年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）
入学者選抜試験 [陶芸研究分野]

平成 26 年 2 月 13 日

注意事項

- ・ 携帯電話等の電源は切っておくこと。
- ・ 写真撮影等、一切の記録を禁止します。
- ・ トイレに行く際は必ず受験票を携帯すること。
- ・ 与えられた問題用紙、草案用紙等は持ち帰らない。
- ・ 午後の試験は 13 : 20 からです。

平成 26 年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）
入学者選抜試験 [陶芸研究分野]

平成 26 年 2 月 13 日

本日の試験は下記の時間で行います。

■ 筆答試験 / 第 2 試験場・オープンアトリエ

(10:00 ~ 11:00)

■ 実技試験 / 第 1 試験場・陶芸研究室

轆轤試験

(11:10 ~ 12:10)

◇ 昼 食 / 会場外または第 2 試験場・オープンアトリエが使用可

(12:20 ~ 13:00)

■ 実技試験・面接

※面接は着彩試験中に受験番号順に行います。

着彩試験 / 第 1 試験場・陶芸研究室

(13:20 ~ 15:20)

面 接 / 第 2 試験場・オープンアトリエ

(時間割 別紙参照)

平成 26 年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）
入学者選抜試験 [陶芸研究分野]

平成 26 年 2 月 13 日

実技試験・面接

着彩試験

(13:20～15:20)

「これから挑戦したい陶芸作品の完成予想図を B3 ボードに着彩描写し、画面上に 作品の題目及び説明（制作意図・制作手法・素材・加飾方法・焼成方法など）を記載しなさい。作品の題目及び説明の字数は自由とする。」

注意事項

- * 受験票は受験番号札の横に置きなさい。
- * 試験中受験番号順に面接を行う（時間割 別紙参照）。
- * B3 ボードの裏右下に受験番号を記入しなさい。
- * B3 ボードは加工しない。縦、横は自由とする。
- * A4 用紙は草案用紙として使用しなさい。
- * 草案用紙は持ち帰らない。
- * 持参した水性絵具・鉛筆を使用する。

平成 26 年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）
入学者選抜試験 [陶芸研究分野]

平成 26 年 2 月 13 日

実技試験

轆轤試験

(11 : 10 ~ 12 : 10)

「白土 10 kg を用い轆轤引きにより、
張りのある美しい大壺を八角亀板の上に制作しなさい。」

注意事項

- * 受験票は受験番号札の横に置きなさい。
- * 別に用意された粘土（1 kg）は亀板をとめるために使うこと。
- * 与えられた道具のみ使用する。
- * 高台の削りしろを残しておく。
- * 引き終えた壺は轆轤の天板からはずし、指示に従って台上に置きなさい。

平成 26 年 2 月 13 日

筆答試験

(10 : 00 ~ 11 : 00)

問 1 「陶芸」について 800 字以内で論じなさい。

問 2 以下の用語 5 題すべてについて説明しなさい。

- ① 酸化焰(炎)焼成
- ② 還元焰(炎)焼成
- ③ 銅釉
- ④ 珪石
- ⑤ 登り窯

問 3 以下の用語 10 題のなかから 5 題を選択し、説明しなさい。

- ① 染付
- ② 長石
- ③ 泥漿鑄込み
- ④ 青磁釉
- ⑤ 龍窯
- ⑥ 加藤 土師萌
- ⑦ 薩摩焼
- ⑧ 志野
- ⑨ ルーシー・リー
- ⑩ フリット

注意事項

*解答は別紙解答用紙に答えなさい。

*それぞれの解答用紙に受験番号を必ず記入しなさい。

別紙

平成 26 年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）
入学者選抜試験 【陶芸研究分野】

平成 26 年 2 月 13 日

面接の時間割は下記の通りです。

受験番号 1 番 13 : 35 ~ 13 : 45

受験番号 2 番 13 : 50 ~ 14 : 00

受験番号 3 番 14 : 05 ~ 14 : 15

受験番号 4 番 14 : 20 ~ 14 : 30

受験番号 5 番 14 : 35 ~ 14 : 45

受験番号 6 番 14 : 50 ~ 15 : 00